



## 2024年度 総会・5月例会

5月28日(火)茨木商工会議所会議室にて、来賓として



井上副会長

副会長井上博嗣氏と専務理事笹井直木氏をお招きし、女性会会員は木下真理子会長を含む33名、事務局1名出席のもと第22回2024年度総会及び例会が開催されました。(会員数48名、委任状7名)

当日は木下会長の挨拶で始まり、

第22回2024年度総会決議(案)

① 2023年度 事業報告(案)

② 2023年度 収支決算報告(案)

③ 2024年度 事業計画(案)

④ 2024年度 収支予算書(案)

⑤ 女性役員選考委員(案)について審議し、審議の結果全件承認されました。

ご来賓の井上博嗣副会長からは、インバウンドや円安の影響のお話、女性会の発展を願うお言葉をいただき無事総会を終えました。



木下会長



会場の風景



例会に移り4・5月誕生日を迎えられた方々からのひとこと、プレゼント贈呈がありました。お待ちかねのお弁当は成田家さんの豪華ちらし寿司が入ったお弁当で美味しくいただきました。



浅川さん

続いて例会では、賑亭海苔巻さん(三代目成田家 浅川和彦さん)と会員の木村美季さんとの漫才から始まり、



場が和んだところで賑亭海苔巻さんの「いばらきの昔話」というテーマで紙芝居を使った「丹塗り矢伝説」といばらき噺「米屋喜兵衛物語」を楽しく観覧させていただきました。



出雲の大物主神(オオモノヌシノカミ)が、茨木の溝咋耳神(ミゾクイミミノカミ)の娘である玉櫛媛(タマクシヒメ)と結ばれるお話しです。二人の間に生まれた五十鈴媛(イスズヒメ)がのちに、初代天皇のお妃になっていく物語を紙芝居で楽しく上演していただきました。

また、米屋喜兵衛物語は、なんとお酒の沢の鶴の創業者で茨木で生まれた石崎喜兵衛さんが興した事業であったことを講釈で伝えてもありがとうございました。事業で大成した喜兵衛さんは、私財を投じて地元の氏神であります溝咋神社の再建をされます。実に感動的なエピソードでありました。

木下会長の下始まりました22期、絶賛会員募集中です。

ご参加お待ちいたしております。

〈報告：野田 薫子〉